

2021年度 大型図書 研究成果（経過）報告書

このことについて、下記のとおり報告いたします。

購入資料名 マイクロフィルム版 静嘉堂文庫所蔵 宋元版、ユニット1 宋版 経部、ユニット7宋版子部	採択年度 2021年度
<p>1. 研究の概要について</p> <p>本書は静嘉堂文庫所蔵の宋元版をマイクロ化したものである。「宋版」「元版」とは、中国で10～14世紀の宋、元の時代に刊行された書物を指す。当時科挙のためのテキストをはじめ多種多様な書物の需要が起こり、官刻、坊刻を問わず多くの印刷物が制作された。</p> <p>静嘉堂文庫所蔵の宋元版は、宋版127部2629冊（うち金版1部を含む）、元版131部2553冊におよび、「周禮」（宋版経部）、「説文解字」（宋版経部）、「唐書」（宋版史部）等、18部の重要文化財や、天下の孤本と称されるものも含まれている。質量ともに世界随一のコレクションといえるものである。</p> <p>そのほとんどが清末四大蔵書家の陸心源の旧蔵にかかるものであり、特に歴史学の研究にとって、本書は欠かせないものとなっている。</p> <p>報告者はこのマイクロフィルムを用いて、唐代における遊牧国家の重要性について、研究を行った。</p>	
<p>2. 購入資料の活用状況（活用予定を含む）について記入してください。</p> <p>本書を用いて、農学部の中田は2022年夏にモンゴル国で行われた学会「国際学術会議「チンギス・ハーンの世界とモンゴル研究」において研究報告をおこなった。今年度、論文として刊行予定である。</p> <p>また、2023年8月唐代史研究会で研究報告をする予定である。</p>	

3. 研究発表状況（予定を含む）について記入してください。

- ・【雑誌論文】（著者名、論文タイトル、雑誌名、巻号、発行年等）
- ・【図書】（著者名、タイトル、出版社、発行年等）
- ・【学会発表】（発表者名、発表タイトル、学会名、発表日等）

中田裕子

国際学術会議「チンギス・ハーンの世界とモンゴル研究」

「唐代における僕固部族とモンゴル高原における鉄勒諸部の分布」

2022年8月11日、モンゴル・ウランバートル

唐代史研究会 「安史の乱と絹馬交易」2023年8月23日、24日発表予定 会場未定

☆資料購入後、**1年以内**に**研究経過報告書**を提出し、また、**3年以内**に**研究成果報告書**を提出してください。

加えて著書または学術雑誌等により**研究成果の公表**または**学会発表**をしてください。

☆公表の際には、参考文献として刊行物に明記してください。